

活躍する卒業生その数約10,000名 山手中50周年

山手中学校は、昭和二十二年四月市立北中学校（昭和二十三年二月に四日市市立山手中学校と改称）として開校、今年五十周年の記念すべき年を迎えます。

この間、社会情勢の変遷とともに、風雪また山あり谷ありの幾多の試練を乗り越え、伝統ある地域の中学校として、皆が誇れる今日の姿であります。これは、歴史の諸先生方の教育にかける情熱は無論とし、「私たちの中学校」と言う地元住民の熱い想いも、これに寄与して大なるものがあろうかと考えられます。

関係者により、五十周年記念事業実行委員会が組織され、この節目を機会に過ぎし歩みを振り返り、明日への発展と次の時代を背負う健全な生徒たちの育成を願い、記念行事の数々が企画されています。

一万名を超える同窓会会員の皆様とともに、私たち地元住民全員も、この慶事を地域の慶びとし、山手中学校の今後益々の充実発展を祈りたいとおもいます。

山手中学校 歴史を積んで半世紀

山手中学校は、昭和二十二年四月市立北中学校（昭和二十三年二月に四日市市立山手中学校と改称）として開校、今年五十周年の記念すべき年を迎えます。

この間、社会情勢の変遷とともに、風雪また山あり谷ありの幾多の試練を乗り越え、伝統ある地域の中学校として、皆が誇れる今日の姿であります。これは、歴史の諸先生方の教育にかける情熱は無論とし、「私たちの中学校」と言う地元住民の熱い想いも、これに寄与して大なるものがあろうかと考えられます。



幼稚園 50周年 一人ひとりの個性や創造力・感性の開花を!



連絡先/四日市市立海蔵幼稚園
☎31-6986

海蔵幼稚園は、昭和二十二年六月十八日に、地域の皆様方の熱い思いと、戦後復興への願いをかねて、私立海蔵幼稚園として創立されました。

当時、幼稚園が幼児の発達に必要な教育の場であるとの認識の高まりの中で、翌年、四日市市立海蔵幼稚園となり、今年創立五十周年を迎えます。「幼稚園」はドイツの幼児教育家フレイベルの提唱による「子ども」の庭」を意味し、庭園の草花が庭師の心のこもった世話によってそれぞれの美しさを発揮するように、子ども一人ひとりが個性や創造力、感性を開花される花園であるべきだとする教育理念を今に受け継いでいます。

創立五十周年という大きな節目を迎えることが出来たのも、海蔵幼稚園に携わって下さった多くの方々のご尽力の賜物と感謝いたします。

この機会に歴史を振り返り、これからの幼児教育を考えることも有意義なことを考え、五十周年記念実行委員会を発足し、来る六月二十二日（日）に記念式典をすべく準備を進めています。また、六月十五日から二十二日迄、センターにて、記念の写真、資料展を開催する計画を立てています。

幼稚園に関する貴重な資料がありましたら、ご一報いただけますよう、よろしくお願いたします。

ことは市制施行 100周年



多彩な市行事
そして地区イベントの数々

「環境フォーラム地域分科会」も海蔵地区で開催（十月十八日）

四日市市は、明治三十年八月一日に全国で四十五番目の市として誕生し、今年100周年を迎えます。その記念すべき年を、四日市市ドームでの記念式典などでみんなで祝うとともに、さまざまなイベントが開催されます。

四日市市の個性を代表する「市」「環境」「港」をテーマにしたメインイベント、地区の特色を生かした地区イベント、地球市民四日市環境フォーラムなどが開催されます。

当海蔵地区では、地区イベントと環境フォーラム地域分科会の開催が予定され、現在、地区推進委員会を設置し具体的な計画が検討されています。特に、地区イベントでは、海蔵音頭（仮称）の制作や駅前モニユメントの建設などが計画されており、また、環境フォーラム地域分科会では、十月十八日に、シンポジウムでの実践発表や交流会などを通じて海外の環境保全に取り組む人たちの交流を深めていただきます。また、この分科会では、通訳ボランティアの方の募集もしています。

このたびの、地区イベント・環境フォーラムの開催に向けてみなさま方のご協力をお願いします。

「車の窓から無造作に投げ捨てられる空き缶、タバコの吸い殻、自分の車の中は、きれいにしたいからでしよう。」

家庭からのゴミを集積所に出し、集積所からゴミが集められていけば終わりでしょうか？

ゴミは、どこかに集められています。減ることなく、増えつつも集められているのです。

私たちと生きつづけてくれるゴミ問題を取り上げました。

（広報部員一同）

3 なんでも 100コーナー

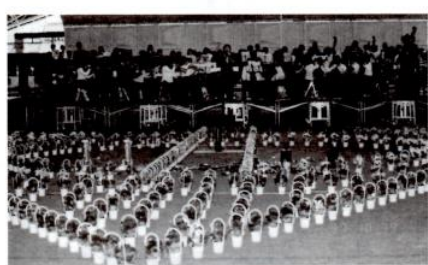
100を記念して

集めに集めた! 私のお宝~100にちなんで~		
①収集歴	②収集のきっかけ	③全部でどのくらい
みゆきヶ丘 森崎 武徳さん いろいろ	みゆきヶ丘 大河平 敏子さん 思い出の柱抜き ①15年以上 ②旅の思い出に~ 柱抜きなら二コ 一クかなと ③150以上	本郷町 今村 渉さん 珍しい新聞 ①40年以上 ②昔の思い出になる ので古物収集 は大好き ③300~400枚
①30年 ②素朴な音色に 魅せられて ③500~600コ	西阿倉川 伊藤 博吉さん 今では貴重な国鉄入タフ ①S8~12年に収集 ②若い頃の思い出 いです ③200点以上	清水町 加納 重男さん 私の足跡~搭乗券 ①20年 ②20年間の国内・ 海外の出張の記 念に ③500枚
		西阿倉川 野崎 多実子さん 100年を経た人形達 ①15年 ②本物の素晴らしい にひかれて... 人形好き ③19体

当日の内容は、卒業生でもある井上哲夫四日市市長の挨拶、生徒有志による万古太鼓の披露、垂坂の獅子舞、朝鮮中級学校の生徒の歌と鈴を使い喜びを表現する踊り、三重大学オーケストラと山手中吹奏楽部の演奏と盛りだくさんでした。

最後は、生徒全員合唱「夢の世界を」で幕を閉じました。

どのステージも素晴らしく、生徒一人ひとりの胸に残ると思います。そして、五十周年を記念して、お世話になった皆様や卒業生の方々からの祝辞、思い出の写真などを載せた記念誌を発行し、関係各位と生徒全員に配布されました。五十年を一つの節目とし、山手中学校が益々発展してほしいと願っています。



山手中学校創立50周年

四日市ドームで彩り華やかに
H9.10.19

祝
海蔵幼稚園
みんなで迎えた
50年のおたんじょう日



去る十月十九日（日）に、山手中学校創立五十周年記念式典が四日市ドームで開催されました。会場には、生徒の作品とPTAの万古焼・手芸作品の展示コーナーを設け、ステージの前には、リーグスベゴニアの花で校章を作り華やかさを添えました。

五十周年記念式典が、六月二十二日幼稚園ホールに於て行われました。まず、在園児と新たに一年生になった卒園児が順次、実行委員お手製の紙で作ったケーキ型に子供たちが作った花とろうそくを飾り、そのあと、みんなて歌をうたって来賓の方々や保護者に披露されました。

第二部では、園庭にて記念モニユメントで「わくわくハウス」の除幕式。

ハウスの中には、床下にタイムカプセル（子供たちの作品や声を収録したCDなど）を収納し、二〇〇七年四月一日に開封予定です。

周辺には、実行委員の方々の手により張られた芝生のうえに、自治会から贈られた木製ベンチが置かれています。

アトラクションでは、山手中学校吹奏楽部の演奏と、コマのおじさんの「コマのサーカス」をみせていただき幕を閉じました。

半世紀も歴史を育み、二十一世紀に向けて新たな一歩を踏み出すにふさわしい記念式典でした。